

ドリームちゅうおう

7

DREAM CHUOH
JULY 2021
No.282



今月号のCONTENTS

- 02 特集
- 04 地域情報発信室 & 旬感!きらり人
- 05 青壮年部・女性会の活動紹介 & トピックス
- 08 あぐりキッズスクール
- 09 トピックス
- 15 JA information
- 16 直売所探検隊「あぐりポート琴浦」
- 17 あなたもチャレンジ! 家庭菜園 & JAイベント情報
- 18 読者からのお便り紹介/川柳
- 19 シェフ永井のおすすめ
- 20 クロスワードパズル



農作業時の熱中症に注意しましゅうー！

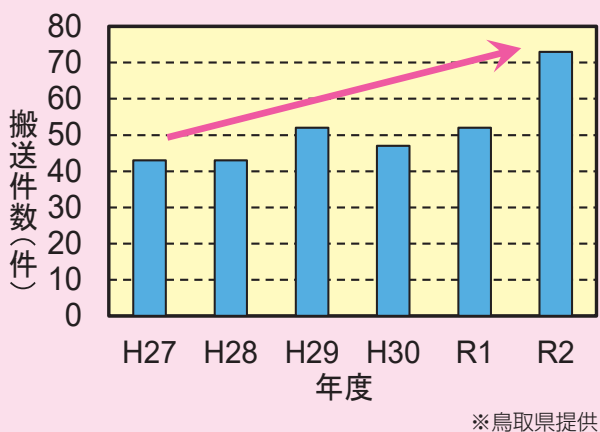
今月号の特集は、農作業中の熱中症対策についてです。

夏場の農作業はハウス内でも屋外でも気温の上昇により熱中症にかかるリスクが高まります。左の表にもあるように鳥取県の農作業による熱中症救急搬送件数は増加傾向にあり令和2年には70件を超えています。

鳥取県では5月～9月を「熱中症注意月間」とし、重点的に熱中症の予防啓発を行っており、「熱中症特別警報」（鳥取地方気象台が高温注意報（予想最高気温35度以上）を発表した場合）、「熱中症警報」（同気象台が予想最高気温が30度以上を発表した場合）の2段階の警報発令を行うこととしています。

今回は基本的な熱中症対策の他に、有効な資材を使った対策や、農家の工夫をご紹介します。

農作業による熱中症救急搬送件数（鳥取県）



天気予報と体調をチェック

- 急に暑くなる日は要注意です。
- 体調不良時は、無理をしないように。



涼しい服装・安全な作業環境

- 日差しを遮り汗を逃がしやすい服装で。
- 作業はできる限り二人以上で。建屋の中でも風通し良く。



こまめな水分補給 こまめな休憩

- 喉が渇く前に、こまめに水を飲みましょう。
- こまめに涼しい場所で休憩しましょう。



高齢者は要注意！

- 高齢者は若者に比べると、暑さや喉の渇きも感じにくくなっています。周囲の人も積極的に声をかけましょう。

みんなで声をかけあって、熱中症を予防しよう！



ひと涼みしよう
熱中症予防 声かけプロジェクト



熱中症を
予防する
5つの
声かけ



飲み物を持ち歩こう



休息をとろう



声をかけ合おう



栄養をとろう



温度に気をくばろう

ひと涼み 検索

<http://hitosuzumi.jp/>

《資材を使った熱中症対策》

ファン付き作業服で快適農作業！

小型ファンで服の中に外気を取り入れ、体の表面に大量の風を流し、汗を気化させて涼しくすることで快適に作業できます。

J A鳥取中央では各資材・経済センターで取り扱っており、ブルゾンタイプ（2万1,800円税込み）とベストタイプ（2万800円税込み）の2種類あります。



お問合せ

J A鳥取中央資材部または、各資材・経済センターまで



サーキュレーターでハウス内の空気循環

ハウス内の空気を循環させることで室内の温度を下げ熱中症を予防します。扇風機に比べて風の届く距離も長く、まっすぐ強い風がおきるのでハウスや作業小屋に適しています。

マスクを外しましょう！

ソーシャルディスタンスを保つことができる場合は、マスクは外しましょう。

農家の工夫

「畑には梅干し持参！」

塩分をとるためにアメなども常備していますが、午前と午後に1粒食べる梅干しで熱中症、夏バテ防止しています！

「油は使う分だけ！」

草刈りなどを行うときは約1時間から1時間半ぐらいを刈れる量の油を草刈り機に入れてあります。使いきったら家に帰って油を入れる。おのずと家でお茶を飲んだりして休憩をするので水分補給の忘れがありません。

「春から準備運動！」

冬の時期はあまり体を動かす機会がないので、春になってから散歩やジョギングをして体を動かします。気持ちのいいさらとした汗をかける体を作ることも熱中症対策になります。

熱中症に注意！！

おしっこカラーチャート

おしっこは、体の情報が盛り沢山！！

おしっこの色は何番ですか？

もしも**3番以上**の場合は、

「水分と塩分の補給」が必要です

尿の色	からだの状態と対応
1	正 水分補給は、十分です。 予防のために計画的に水分補給をしましょう
2	
3	注 脱水症への 傾向があります。 補給の頻度を増やすこと
4	
5	意 脱水症です。 水分補給 が必要です。 口から補給できますか？
6	
7	危険 重度の脱水症です。 危険な状態です。 直ぐに病院へ
8	

鳥取県農作業安全・農機具盗難防止協議会

地域情報

発信室



倉吉市 ^{あらかわ}荒川 ^{やすゆき}靖之 さん(69)

今回ご紹介するのは、倉吉市小鴨地区でホタルの保全活動を行う「小鴨ホタルの会」で事務局長を務める荒川靖之さんです。平成29年に地域支援員の誘いで岡山県へホタルの観賞会に行き、魅了されたことがきっかけとなって同年8月に24人で同会がスタート。ホタルの観賞会や生息調査、保育園などを訪問し、手作りの衣装でホタル3兄弟(ゲンジ、ヘイケ、ヒメ)に扮したパフォーマンスを行うなど、様々な活動を通じてホタルの魅力を伝え、地域住民との交流の場を広げています。同会が一番力を入れているというヒメボタルの観賞会に今では、倉吉市外からも人が集まるようになり、昨年は300人以上が幻想的な光を楽しみました。「人が手を掛けなくても、当たり前ホタルが飛び交うような環境が次世代に残れば良いですね。観賞会後に子どもたちが『すごくきれいで感動した!』『来年も絶対、見にきます!』といった声を聞くとやって良かったと思います。メンバー全員が楽しみながら活動をしているので、みんなが笑顔になると我々も笑顔になるんです」と活動の充実ぶりを実感している様子。「子どもの頃、夜に蚊帳の中に数匹のホタルを入れて光を眺め、とても癒された思い出があります。ホタルの光を見たことがない子どもたちにも同じような思い出を持ってほしいと思っています」と話します。



※日本の代表的なホタルとして知られるゲンジボタルは、2~3秒に1回のペースで発光しますが、ヒメボタルは0.5秒に1回とフラッシュのように光るため、より神秘的な光景を体験することが出来ます。写真提供(ヒメボタル)=門脇佑介 詳しくは、HP「小鴨コミュニティセンター」を検索してみてください!

—昨年には、平成30年度「トトリリズム活動表彰」一般部門の部で優秀賞を受賞、意欲的な活動内容が評価されることとなりました。「活動を始めてまだ3年目で、嬉しいと思う反面、本当に賞を頂いて良いのか複雑な心境でした。受賞は、会員たちが協力し合った結果ですね」と照れ臭そうに笑う荒川さん。これからも、子どもたちの思い出、そして笑顔のための活動を応援しています。

旬感! きらりん

大栄花き部会 部会長

平信 ^{ひらのぶ}

誠史さん(39) ^{ともふみ}



大栄花き部会では、35戸の部員がストックを中心にアスター、ユリを栽培しています。平信部会長は、「明るく、楽しく、厳しく花栽培に取り組もう」をキャッチフレーズに部員一人一人が栽培に力を入れています」と話されました。

同部内では、平成25年にストックのEOD電照による栽培方法を導入し、高品質な花を栽培。継続して栽培に取り組む平信部会長は、「部員が出荷する花は、市場から今も高い評価をいただいています。その期待を裏切ることなく栽培に気を付けています。大変なのは、播種した時、発芽するまでのほ場の濁き具合を水で調整し、土を乾かさないうにすること。また、防除などにも気を付けています。それが一番大変ですね」と苦労している点も話していただきました。「大栄の花が良いと優先して買ってくださるような品質の良い花の栽培を心掛け、そんな花を皆さんに届けた」と意気込みを話していただきました。

今後の目標をお聞きすると「販売額2億円を達成でき、且つ部会全体で花づくりを頑張っていきたい。そして楽しい部会でありながらも厳しさも忘れることなく活動していきます。生産量の安定に努め本数を確保し消費者のお店に届くよう取り組んでいきます」と熱い想いを話されました。



女性会

各支部の活動を
紹介します!!

青壮年部



6/16 シトラスリボン作り
～フレッシュミズ部会～

フレッシュミズ部会は、研修会を開きシトラスリボン作りを行いました。会員4人とその家族が参加。シトラスリボンとは、新型コロナウイルス感染症の患者やその家族、医療従事者などへの、コロナに関する差別や偏見の防止を目的とする「シトラスリボンプロジェクト」のシンボルです。

会員たちは会話を弾ませながら親睦を深め、丁寧に作業しリボンを完成させていました。



完成したリボンと一緒に記念に一枚

大栄支部 3つの地域貢献
(食育・保全・プロジェクト)活動

北栄町は鳥取県の中部に位置し、スイカ畑と水田に囲まれた自然豊かな町です。

大栄支部で行っている食育活動では、こども園の園児達とイモの定植や収穫を行ったり、収穫したイモを提供する等、農作業の大変さと食の大切さを伝えています。保全活動では、耕作放棄地を利用してブロッコリーやメロンを栽培しています。プロジェクト活動で



ブロッコリー定植の様子

は、5月末にはひまわりの種、今後はコスモスの種をまく活動を行っています。

大栄支部は今後も地域の活性化に貢献していきます。

topics

6/5・12・19 農大生がラッキョウの出荷作業を体験



選別作業を行う農大生

鳥取県立農業大学校の学生が北栄町にあるラッキョウ共同乾燥施設でラッキョウの出荷作業を体験しました。JA人財紹介センターの事業の一環で、学生を対象にラッキョウの出荷作業アルバイトを募集。施設の手人が特に不足する土曜日の作業となりました。学生7人が作業にあたり、ラッキョウの選別や箱詰め作業を体験。徐々に作業のコツをつかみ、テキパキと作業していました。また、生産者や作業員とコミュニケーションをとりながら、農業を学ぶ充実した時間となりました。作業員からも「来年も手伝ってほしい」という期待の声があがっていました。

6/2 子ども食堂に農畜産物引換券を贈呈



左から池田貴久事務局長、「ほっとここ」田中昭子代表、向井常務

JA鳥取中央は、倉吉市社会福祉協議会で、向井敏弘常務から子ども食堂「ほっとここ」田中昭子代表に農畜産物引換券を贈呈しました。地元の農産物を食べてもらうことで地元の農業を知り、故郷をより好きになってもらうことが狙いです。子ども食堂へは年間を通じて、直売所で使える引換券の他、旬の食材の提供も行っています。贈呈した引換券は、同協議会を通じて「テラハウス」、子ども料理教室「はばたき人権文化センター」にも贈られます。引換券提供で、多品目の食材支援をすることで、地元農産物を知ってもらう地域貢献を目指します。

スイカの季節がやってきた!!

いよいよ J A 鳥取中央の主要特産物スイカの出荷が6月から本格的に始まりました!

今年は、5月の曇雨天で交配、着果に苦労しましたが、生産者の高い技術力でカバーし、糖度、大きさ、シャリ感と三拍子そろったスイカに仕上がりました。

「鳥取西瓜」として平井伸治鳥取県知事に贈呈したり、各地区で初出荷式を開いたり様々な P R 活動を行いました。
 ※泊スイカの今年の販売は終了しました。たくさんの皆様の御愛顧、誠にありがとうございました。

6/6 倉吉西瓜初出荷セレモニー

倉吉西瓜生産部会は、初出荷セレモニーを開き、鳥取県中部総合事務所農林局の妹尾秀司局長が半月型のスイカにかぶりつく「すいかでガブリ」を披露し、今年度の出荷を祝いました。

同部会の岸本健志部会長は「今年もより多くの消費者に倉吉スイカの魅力を知ってもらい11億円達成に向けて取り組んでいく」と意気込みました。



スイカを運搬する運転手に花束を贈りました!

6/7 琴浦西瓜初出荷式

琴浦西瓜生産部は、琴浦町で「琴浦スイカ」の出荷式を開き、生産者、行政、J A 関係者が出荷を祝いました。

糖度が高く、種が少ないスイカ「琴浦がぶりこ」と縞スイカ「琴浦のきらり」を出荷する同部。

同日には、同部の小前茂雄部長(写真左)と、吉田也寸志副部长(写真右)が、高い品質に仕上がったスイカを琴浦町長に贈りました。



琴浦町長(中央)にスイカを贈呈しました!

6/8 大栄西瓜初出荷出発式

大栄西瓜組合協議会は、全国に向けてスイカの出荷量がまとまってきたことを受け、初出荷出発式を開き、テープカットとくす玉割りで出荷を祝いました。同日は、大栄地区の4つの保育園にスイカを贈り地元の子どもたちにスイカの季節になったことを伝えました。同会の山脇篤志会長は「今年も自信をもって消費者に届けられるスイカに仕上がった。食べたら笑顔になり、どれを食べてもおいしいということを P R し、更なるブランド力の向上に努めていく」と意気込みました。



くす玉とテープカットで出荷を祝いました!

令和3年度のスイカ販売戦略の目玉となるのが、人気お笑い芸人「ガンバレルーヤ」を起用した店頭 P O P です! 「鳥取すいか!」バージョンの他にも、4つの各産地の P O P があり、全国の量販店、スーパーで店頭飾ることで消費者の注目を集め、消費を促しました。

「ガンバレルーヤ」のまひるさん(右)は鳥取県出身。ふるさとの特産物を P R していただくことで地域の活性化、生産者応援につなげました。



6/4・10 関東、関西地区に向けた スイカトップセールス

J A全農とつとりは、大阪府と東京都の市場をテレビ会議システムでつなぎ「鳥取すいか販売トップセールス」を行い、スイカの生育、玉流れなどを市場に伝えました。

全農とつとりの栗原隆政会長は「鳥取スイカのファンの方には喜びと感動、そして満足感を感じてもらえると確信している。更に消費宣伝活動に力を入れオール鳥取として一丸となって取り組みスーパーブランドを目指す」と強くPRしました。



画面越しにスイカを贈呈する参加者(左)

6/9 平井知事に「鳥取スイカ」を贈呈

今年も昨年に引き続き、新型コロナウイルス感染症拡大の影響で試食販売が難しいため、平井伸治鳥取県知事の発信力で消費拡大を図ろうと各生産部が結集して「J A鳥取中央の鳥取スイカ」を贈呈しました。

平井知事は「みずみずしく、優しい甘さ、口の中に夏が広がるようなシャリ感があり素晴らしいスイカで自慢できる出来だ。県としてもブランドをさらに売り込む事業を展開していきたい」と話していました。



「鳥取スイカ」を平井知事(右から3番目)に贈呈しました

6/18 倉吉特産「極実スイカ」ギフト券PR

倉吉西瓜生産部会の宮坂真生販売部長と倉吉市役所などの関係者は、倉吉市内の企業など11事業所を訪れ6月下旬に出荷が始まった特産「極実スイカ」のギフト券をPRしました。

新日本海新聞社中部本社では、宇田川靖総局長へお得に進物を送ることのできるギフト券を手渡しました。宮坂販売部長は「今年も自信をもって出荷できるおいしいスイカに仕上がっている」とアピールしました。



ギフト券を手渡す宮坂販売部長(左から2番目)

6/30 倉吉市長に「極実スイカ」を贈呈

倉吉西瓜生産部会は、倉吉市役所で特産「極実スイカ」を石田耕太郎市長へ贈呈しました。

同部会の岸本健志部会長は「今年は、早い梅雨入りで過去にない苦しい年となったが、生産者の意識向上で素晴らしいスイカに仕上がった」とPRし、石田市長は、「倉吉を代表する特産品として今後いろいろな機会に呼び掛けていく」と話しました。



石田市長(左)に「極実スイカ」を贈る岸本部会長(右)

あぐりキッズスクール

6月5日(土)

倉吉・三朝クラス

あぐり生 14人
保護者 12人

晴れた空の下、倉吉市の田んぼで、県オリジナル米「星空舞」を植える第3回カリキュラムを行いました！
初めにJA職員から「星空舞」の名前の由来などについての説明を聞き、その後あぐり生は保護者と一緒に裸足で田んぼに入り、泥の感触を楽しみながら苗を植えました。田んぼにはまって「作るのはこんなに大変なんだあ〜」と泥んこになりながらも、「一生懸命植えたから、収穫が楽しみ!(^o^)」と秋が待ち遠しいようでした。



佐伯センター長から
星空舞について教わります



この姿勢をずっと
しんどくなつてきちゃい

ちよつとずつ
慣れてきたかも!

これで
あつてるのかなあ?



よいしょと



もつと僕に
苗をくださいー!



まず苗を3本ぐらいとって〜



ひもに沿ってしっかり植える!



おつかれさまでした!

6月19日(土)

湯梨浜・北栄・琴浦クラス

あぐり生 19人
保護者 15人

県立倉吉農業高校で、農高生の協力の下、花の寄せ植え体験と、馬や牛のスケッチを行いました！ 沢山の花の中から、好みの花を4種類選び、一人ひとり色あざやかな花を植えたプランターを完成させたり、畜舎では馬をじっくり観察しながら丁寧にスケッチを行いました。

あぐり生は、花の寄せ植え体験では、「植えるのも楽しかったけど、いっぱいある花の中から可愛い花を選ぶのが楽しかった!」と、笑顔で話してくれました。畜舎では、普段目できない馬を前に、はじめは怖がっている様子でしたが、なでたりエサやりをしていくうちに、だんだん慣れ、近寄ってスケッチするなど、生き物との触れ合いを楽しんでいるようでした。



この花にする!

プランターを
完成させる



最後に
土を入れて



みんな真剣なまなざしです



牛も、
かわいいなあ



馬の目って
かわいい!



おめでとう



完成!

えさ、どうぞ

6/23 こども園にスイカを贈呈しました

琴浦西瓜生産部は、やばせこども園とことうらこども園の園児にスイカ「琴浦がぶりこ」を贈呈しました。

同部は、去年から地元の子もたちに地元の特産品を食べてもらおうと、東伯地区と赤碕地区それぞれ1つの園にスイカを贈る活動を行っています。

小前茂雄生産部長と吉田也寸志副部長がそれぞれの園に出向き、各園に15kgを超える大玉のスイカを2玉ずつ贈りました。

手洗い、消毒などコロナ対策を徹底し、やばせこども園では、年中と年長の園児32人がスイカを堪能しました。そのおいしさに皮のギリギリまで食べている園児もいたようです。



スイカにかぶりつく園児たち

6/11 タカミメロンの査定会が行われました

倉吉メロン生産部は、倉吉市でタカミメロンの査定会を開きました。

生産者やJA関係者ら21人が出席し、出荷要領や出荷基準を確認しました。

持ち寄った6玉の糖度を調べると、最高が17度、平均は15.7度と上々の出来で、生育は4Lサイズの大玉傾向と高品質に仕上がりました。

同部は、20戸が、1.6haで栽培し、6,400箱(1箱4kg)の出荷、1,536万円の販売を目指します。6月中旬をピークに、鳥取県内と関西地区に出荷されました。



査定会で高い品質を確認しました

6/18 大栄畜魂祭

肉牛肥育生産部大栄支部は、北栄町で令和3年度「畜魂祭」を開き、生産者、JA関係者など15人が参加しました。

新型コロナウイルス感染防止のため、規模を縮小して執り行われ、家畜の霊を供養するとともに畜産事業の安全と発展を祈願しました。参加者は読経の中、焼香をあげ、食用として人の命をつないだ家畜の冥福を祈りました。

同部の山根孝幸大栄支部長は「来年の畜魂祭まで感謝の気持ちを忘れずに、これからの畜産業の発展に努めたい」と話しました。



焼香をあげる山根支部長(中央)

6/14 第63回鳥取県しいたけ品評会の表彰伝達式

JA鳥取中央は、第63回鳥取県しいたけ品評会の表彰伝達式を開きました。

品評会では県内3JAから48点が出品。そのうち管内からは9点が入賞しました。

最優秀賞の林野庁長官賞「上どんこ」の部に福井聡さん、優秀賞の全農鳥取県本部長賞「上どんこ」の部と「花どんこ」の部に米田一成さん、優秀賞(小袋の部)日本きのこセンター理事長賞「上どんこ」の部に中村隆吉さんがそれぞれ選ばれました。

福井さんは、第54回全農乾椎茸品評会でも農林水産大臣賞を受賞。今回で2度目の受賞となる快挙を成し遂げました！福井さんは「この賞を励みに今後も後世に誇れるシイタケを生産していきたい」と喜びを見せていました。



表彰を受ける中村さん(左2番目)と福井さん(右2番目)



5/29-30 ときめきファッションフェア



衣服を選ぶ来場者たち

J A鳥取中央は、J A本所で5月29日と30日の2日間、ときめきファッションフェアを開きました。

衣料品や寝具、ジュエリー、バックなどの販売のほか、「大原トマト」や「プリンスメロン」なども販売し、旬を迎えている特産品もPRしました。

陳列棚の間隔を空け、検温やアルコール消毒、マスクの徹底など新型コロナウイルス感染症対策を取って実施しました。

来場者は、J A職員や販売スタッフと相談しながら気に入った商品を買って求めています。

5/28 女性会で楽しく脳トレ♪



音楽に合わせて踊っている会員たち

女性会赤碕支部は、赤碕支所でナイターレクリエーションを行いました。講師に日本レクリエーション協会レクリエーションインストラクターの前田琴美さんをお招きし、会員32人が参加。同時に左右の手を別々に動かす脳トレや、椅子に座ったまま音楽に合わせて踊るなど、笑いをおりませながら、みんなで楽しく活動しました。この活動は、会員同士の親睦を深めるとともに、普段、農業で疲れた体をリフレッシュすることが狙いです。参加者は「慣れるまでついていくのが難しかったけど、みんなと触れ合えたのが楽しかった」と話しました。今後は、料理教室や手芸文化教室を行う予定です。

6/15 花苗を定植し地域の環境美化



花苗を植え付けしている会員

女性会赤碕支部ボランティアグループ「あじさい97」は、赤碕支所前にある花壇やプランターにマリーゴールドとジニアの花苗を植えました。

会員6人が参加。プランターに植えた花は、J A中央サービス赤碕自動車農機センターや赤碕資材センターなどに配布し、地域の環境美化に役立ててもらいます。

同グループは、毎年2回花の定植や、J R赤碕駅前の清掃活動など地域貢献活動にも取り組んでいます。

6/1 サツマイモ苗 小学生と定植



会員に教わりながら苗を植える児童たち

女性会関金支部給食部会は、倉吉市立関金小学校の1～4年生95人とサツマイモの苗を植えました。学校に隣接する畑で女性会の会員が準備したマルチシートを張った畝に、全部で200本の「紅あずま」の苗を定植しました。今後は、児童たちが管理し育てます。同会は年に数回、倉吉市内の小学校に出す給食の食材を調理する活動を行っています。今回植えたサツマイモも、11月に収穫し市内の小学校へ提供されます。苗植えをした児童は「穴を掘るのが楽しかった。秋に大きいサツマイモになるように、水やりや草取りをがんばる」と話しました。

6/8・10 役員による意見交換会



出向く体制を強化する栗原組長(上・左)と蔵増専務(下・右)

J A鳥取中央の栗原隆政組長は8日、担い手農家を訪問し、強風による被害状況や生産現場の課題や要望を聞き取りました。倉吉市で梨を栽培する石岩均さんと小野一政さんを訪問。「気候変動への対策強化」や梨を霜害から守る「防霜ファンの設置」などの要望を受けました。栗原組長は「今後の対策として、県の補助事業の計画が進行しているので活用していただきたい」と伝えました。

10日には、蔵増保則専務が三朝町で梨生産者の青木君夫さんと安藤寛樹さんと面会。年々減少する梨生産者に歯止めをかけるため「新規就農者の確保」を強く求められ、蔵増専務は「J A内で情報共有する他、関係機関と情報交換をして対応していく」と回答しました。

6/24 いきいき農業塾



下中アドバイザー(右)よりカボチャの管理法を学ぶ受講生たち

倉吉市のJ A鳥取中央種苗バイテクセンターで第18期いきいき農業塾を開き、受講生14人が参加しました。J A管内の農業基盤の拡充・活性化、家庭菜園者への栽培指導を目的としています。同J Aの下中雅仁営農アドバイザーが、トマト、ナス、ピーマン、カボチャの栽培と管理方法を説明。次にタマネギ、ニンニクの保存方法について学習した後、実習としてそれらの収穫も行いました。塾生は「さっそく学んだ保存法を試してみたい」と話していました。

次回は7月29日、「ジャガイモの収穫」他を予定しています。

6/17 第29回中部農業みらい宣言



会見を行う栗原組長

第29回中部農業みらい宣言を開きました。特産品のラッキョウでは、10 aあたりの販売金額が前年を6万6,000円上回る111万円となる見込みであることを報告しました。スイカについても好調に推移し、栗原隆政組長は「鳥取産らしい高品質で大玉なスイカを安定供給していき、33億8,000万円の目標に向けて関係者一丸となって取り組んでいく」と意気込みました。J A管内直売所での購入品を県内外に発送する際の送料の一部を助成する「ほっ鳥便」は、送料の半額、最大1,000円引きでお得です。今年度は、対象者を県内在住者から全ての来場者の皆様と範囲を広げて実施しますのでぜひ直売所へお越しください！



一生懸命大袋をかけている児童

6/18

東郷小3年生
梨の大袋掛け体験

湯梨浜町立東郷小学校3年生42人は、同町で梨「二十世紀」の古木「百年樹」の園内で大袋掛け作業を行いました。

農業改良普及員が手順など説明した後、児童は、生産者グループ「百年会」のメンバーやJ A職員の指導の下で、自身でイラストや名前を書いた大袋を約800玉の梨に丁寧に袋掛けをしていきました。作業を体験した立木一真さんは、「大袋の止め金をくくりつけるのが難しかった。甘くて美味しい梨ができるのが楽しみ」と笑顔で話しました。9月に、児童自身の名前が書かれている、大袋の梨を収穫する予定です。

5/25 「水田用自動給水機 Aquaport」実証試験中



取付作業の様子

JA全農とっとりは、スマート農業の一環として水田の水管理を自動調整する「水田用自動給水機 Aquaport」を倉吉市の水田に、稲の収穫までの期間試験的に設置しました。

これは県内全域での取組みで、管内では四王寺営農組合のアイガモ田んぼに設置。水位がセンサーの検知位置以上になるとゲートが自動で開いて給水したり、閉じて止水する仕組みです。水管理の負担が軽減され、作付面積の拡大につなげることが期待されます。

同組合の山根裕正理事長は「水の管理がすごく楽になった」と手ごたえを感じていました。

6/17 JA鳥取中央年金友の会健康グラウンド・ゴルフ大会



優勝した杉本さんと、三朝Aチームの皆さん

レイクサイド大栄で、36チーム、216人の年金友の会会員が参加し、日頃の練習の成果を発揮し熱戦を繰り広げました。

団体上位6チームは、11月5日に湯梨浜町にある「潮風の丘とまり」で行われる県大会に出場します。

おめでとうございます！

個人の部

優勝	杉本 収	35打
準優勝	河越春雄	36打
第3位	福井吉宏	36打

団体の部

優勝	三朝Aチーム	257打
準優勝	大栄Aチーム	265打
第3位	東伯Eチーム	266打

6/8

梅の収穫が
順調に行われました！



収穫に汗を流す花本さん

管内で梅の収穫が、6月上旬から中旬にかけ順調に行われました。琴浦梅生産部では「紅サシ」、東郷果実部梅生産部は「野花梅」を収穫。琴浦梅生産部が栽培する「紅サシ」は、果肉が厚く、種が小さいため、食べ応えがあるのが特徴です。3、4月のあられによる被害もありましたが、5月の定期的な降雨で昨年並みの2L中心の大玉に仕上がりました。7戸が64aで栽培し、県内を中心に4tの出荷、146万円の販売を目指します。

琴浦町で25aを栽培する花本瑞気さんは「コロナ下で外出できないので、家族で梅干しや梅酒を作っておうち時間を楽しんでほしい」と話しました。管内では、両部で14t、約500万円の出荷・販売を目指します。

6/19 「家族葬相談会」開催



相談会の様子

メモリアルホール報恩舎で、令和3年度最初の「家族葬相談会」を開きました。昨年から続く新型コロナウイルス感染症拡大により葬儀を取り巻く環境が大きく変化しています。以前のような形態での葬儀が困難となっており、新聞のお悔やみ欄には、多くが「家族葬」と掲載されています。JAへ依頼される方も「家族葬」を希望する方が多いですが、認識が曖昧なため、やり方等についての相談が多く見受けられました。今年度は、JA各支所に出向く形で相談会を開催し、より多くの組合員、地域の皆様にJA葬祭を知っていただく機会を増やしていきます。

初夏の下、各支所では年金友の会グラウンド・ゴルフ大会や、ゴルフコンペが開かれ、気持ちのいい汗を流しながら親睦を深めました。

5月から6月にかけて行われた大会は以下の通りです。おめでとうございます！

東伯支所年金友の会 春季健康グラウンド・ゴルフ大会

5月17日



場 所：東伯総合運動公園サッカー場

参加者：85人

団 体

優 勝	八 橋 C チ ー ム
準優勝	八 橋 B チ ー ム
第3位	八 橋 A チ ー ム

JA鳥取中央年金友の会 倉吉市合同健康グラウンド・ゴルフ大会

5月14日



上灘Aチーム

場 所：大御堂
廃寺跡

参加者：173人

団 体

優 勝	上 灘 A	236打
準優勝	河 北 A	241打
第3位	灘 手 A	243打

赤碕支所年金友の会 春の健康グラウンド・ゴルフ大会

6月1日



左から山根さん、吉田さん、前田さん

場 所：赤碕総合運動公園多目的広場

参加者：51人

個 人

優 勝	吉 田 忠 義	33打
準優勝	前 田 弘 明	38打
第3位	山 根 功	38打

大栄支所年金友の会 健康グラウンド・ゴルフ大会

5月21日



瀬戸チーム

場 所：お台場公園多目的広場

参加者：72人

団 体

優 勝	瀬 戸 チ ー ム	264打
準優勝	混 成 C チ ー ム	269打
第3位	高 千 穂 チ ー ム	270打

東伯支所年金友の会 春季健康ゴルフ大会

5月27日



記念に一枚☆

場 所：光好カントリークラブ

参加者：22人

個 人

優 勝	山 本 昭 寿
準優勝	藤 吉 秀 治
第3位	朝 倉 直 之

6/7 お米作りに挑戦 やってみようバケツ稲植え体験



バケツ稲に挑戦する園児

直売所「旬鮮プラザ満菜館」は、みのり福祉法人みのり保育園の園児を招きバケツ稲の植え付け体験を行いました。

園児16人が9個のバケツに一人3株ずつ、米「きぬむすめ」の稲を丁寧に植え付けていきました。最後に園児たちは、バケツ稲に向かって全員で大きな声で「大きくなーれ、大きくなーれ」と稲の成長を祈願しました。園児は今後、10月中旬頃に収穫体験をする予定です。

同直売所の正木信行店長は「この体験を通して稲が育ちお米になるまでの過程を学び、食べ物の大切さを身に付けてほしい」と話しました。

6/23 柿「輝太郎」の指導会を行いました!



普及員(中央)から説明を聞く生産者たち

柿生産部は、柿「輝太郎」の指導会を園芸試験場で開きました。3月に管内の生産部が一つになり、全体としての初開催となりました。輝太郎生産者約20人が参加。主に、摘果のポイントや、新梢管理、病虫害防除についての指導がありました。普及所職員が講師を務め、「輝太郎は比較的新しい品種なので、樹を大きくしながら、実をならせなければならぬ」と話しました。同生産部の日置勝彦指導部長は、「指導会で聞いたことを活かして、大きくてきれいな柿を生産していきたい」と意気込みを話していました。同生産部は、「輝太郎」を約40戸で3.2haで栽培。他にも「西条」「刀根早生」「富有」を含めて111戸で22.09haで栽培しています。

6/25 「新宿高野」×「大栄西瓜」試食会



画面越しに大栄西瓜をPRする杉川さん(左)と長島さん

J A鳥取中央と東京都新宿区に店舗を構える老舗高級フルーツ専門店「新宿高野」の両地区をリモートでつなぎ「大栄西瓜」の試食会を初めて開きました。この試食会は、消費地の参加者が毎月のテーマ食材の産地の話を聞きながら食材をつかったパフェなどを試飲・食するというもの。産地側として就農6年目になる杉川藍月さんと、鳥取県の農産物を首都圏にPRする取り組みを行っている長島明子野菜ソムリエ上級プロがスイカの栽培方法や産地の特徴などをPR。参加者は説明を聞きながら実際にスイカのジュースやパフェなどを試食し、「とても甘くて美味しかった」と大栄西瓜の知識を深めながらその美味しさを堪能していました。

6/22 優績L A・スマイルサポーター・トレーナー表彰



表彰を受けた皆さん

令和2年度 J A 共済鳥取県表彰式が行われ、県下の模範となる優績 L A (ライフアドバイザー) が表彰されました。L Aとは、J A 共済について幅広く高度な知識を持つ専門の職員のことを言います。

新型コロナウイルスの感染状況を踏まえ、各 J A での開催となりました。

当 J A では、ライフアドバイザー優績表彰・部門別表彰で10人、L A トレーナー表彰で1人、スマイルサポーター特別表彰で2人が受賞し、J A 鳥取グループ内最多の表彰となりました。おめでとうございます!

JA中央サービスより

サマードリームフェア中止のお知らせ

平素は、格別のご愛顧を賜り、厚く御礼申し上げます。

7月に予定しておりました「サマードリームフェア」につきまして、新型コロナウイルス感染症予防のため、中止することとなりました。開催を心待ちしておられました皆さまには、誠に申し訳ございませんが、何卒ご理解くださいますようお願い申し上げます。

理事会報告

提案事項は原案どおり承認されました。

第3回 (令和3年4月22日(木)開催)

- 1) 令和2年度第4-四半期決算監事監査改善指摘事項に対する措置方針
- 2) 農産物検査業務規程の一部変更について
- 3) 在籍5年超の信用部門職員の特例措置について
- 4) 他団体の役員推薦について
- 5) 共同乾燥調整施設機器更新等に係る固定資産取得及び建設委員の選任について
- 6) 「飼料用米・飼料用稲(WCS)」に対する経営支援策について
- 7) 資金の貸出(利益相反契約に係る承認)について
- 8) その他

第4回 (令和3年5月31日(月)開催)

- 1) 令和3年度第1-四半期仮決算について
- 2) 共済規程の「変更理由書」の修正について
- 3) 夏期賞与について
- 4) 他団体の役員推薦について
- 5) 固定資産の取得に係る資金の借入について
- 6) 令和3年度補助事業に係る建設委員の選任について
- 7) 資金の貸出(利益相反契約に係る承認)について
- 8) 営農取引明細書の取扱いに係る意向調査の実施について
- 9) 業務報告書及びディスクロージャー誌について
- 10) その他

人事異動

【退職】 (令和3年4月30日付)

主事補 濱田 征隆
資材部北栄資材センター

【退職】 (令和3年6月13日付)

主事補 数本 秀樹
資材部北条経済センター

【異動】 (令和3年6月21日付)

考査役 平信 英明
新部署：東伯支所金融課 考査役
旧部署：東郷支所金融課 支所課長
考査役 笠見 一也
新部署：東郷支所金融課 支所課長
旧部署：東郷支所金融課 調査役

コンビニATM等利用者手数料の見直し及び「JAバンク優遇プログラム」の導入について

●ATM手数料の見直し

令和3年10月からコンビニATM(セブン銀行・イーネット・ローソン銀行)の利用者手数料全国一律無料化取りやめに合わせ、コンビニATM等(郵貯提携含む)の利用者手数料見直しを行います。

1. 変更後手数料(税別)

		現在	変更後
コンビニATM	営業日時間内※	0円	100円
	土曜日9時～14時	0円	100円
	時間外	100円	200円
ゆうちょ銀行ATM	営業日時間内※	0円	100円
	土曜日9時～14時	100円	200円
	時間外	100円	200円

2. 適用開始日

令和3年10月1日(金)

※営業日の8時45分～18時

●JAバンク優遇プログラム(令和3年9月25日開始)

優遇対象となった方について、翌月25日から翌々月24日まで、提携ATM入出金手数料が、時間帯問わず最大5回まで無料!

提携ATM(セブン銀行、イーネット、ローソン銀行、ゆうちょ銀行)の入出金手数料が対象です。

詳細はJA鳥取中央各支所金融窓口までお問い合わせください。

親子で楽しめる豪華賞品が当たる!

親子お見積りキャンペーン

キャンペーン期間
第1期 令和3年4月1日～7月31日
第2期 令和3年8月1日～11月30日

上記キャンペーン期間中、「メディフル(医療共済)」に親子でお見積りいただいた方の中から、各期抽選で**素敵なプレゼント**が当たります。

A賞

家族でワイワイ♪



PRINCESS
ホットプレート(ミニピュア)

テーブルグリル
各期5名様

B賞

お食事にもご利用いただけます♪



自家源泉をもつ
ホテル&スパ モナーク鳥取

ご利用券1万円
各期10名様

C賞

鳥取の味をみんなで♪



JAグルメ

詰め合わせ
各期20名様

※写真はイメージです。A賞について、賞品の色・デザイン・仕様・機種等が変更となる場合もあります。あらかじめご了承ください。
 ※抽選は各期JA共済連鳥取で行います。当選の結果は賞品の受け渡しをもってかえさせていただきます。
 ※お客様の情報は、JAおよびJA共済連の事業および各種サービスの提供・ご案内の目的以外には使用いたしません。

詳しくはJA鳥取中央 各支所共済窓口まで!

世界遺産 **屋久島・南九州** と **指宿温泉**

出発日 令和3年8月22日・9月5日・12日・20日・26日・10月3日 **3日間**

旅行代金 **123,800円** (税込) 大人お1人様、2～3名様1室利用、倉吉駅起点

※この旅行は、2名様以上でお申し込みください。相部屋はお受けすることができません。

■申込金/30,000円(旅行代金に充当します。) ■乗車人員/各出発日40名様(最少催行人員各出発日25名様) ■締切日/各出発日の20日前(ただし、満席になり次第締め切らせていただきます。) ■食事条件/朝食2回、昼食3回、夕食2回 ■利用バス会社/鹿児島交通観光バス、鹿児島バス、屋久島交通、まっぴん交通
 ※詳しくは、専用チラシをご請求ください。

★旅行に関するお問い合わせ・申し込みは、

観光庁長官登録旅行業第939号 (鳥取県知事登録旅行業者代理業第10号)
株式会社農協観光代理業 JA鳥取中央旅行センター ☎0858-23-3054
 ●営業時間：平日8:45～17:05 倉吉市越前町1409 総合旅行業務取扱管理者 青葉光輝

◆旅行企画・実施

観光庁長官登録旅行業第939号
株式会社 農協観光 山陰統括支店
 総合旅行業務取扱管理者 河本宣明・前田隆宏

JA鳥取中央 葬祭センター

TEL (0858) 47-0983
FAX (0858) 47-0981

0120-80-9831 通話料無料 24時間受付

メモリアルホール **報恩舎**

〒682-0017
倉吉市清谷町2丁目143
TEL (0858) 47-4300
FAX (0858) 47-4320

メモリアルホール **福本**

〒682-0604
倉吉市福本220-1
TEL (0858) 48-2100
FAX (0858) 48-2101

メモリアルホール **あじさい**

〒689-2303
琴浦町徳方282-13
TEL (0858) 53-1184
FAX (0858) 52-3943



東伯郡琴浦町別所243
TEL/55-6336 定休日/なし
営業時間/9:00~18:00



夫婦で二人三脚

はやしばら けんじ ひでこ
林原 堅二さん(66)・秀子さん(61) 琴浦町

今回は、新規就農2年目で夫婦仲良く楽しく農業を行っている林原堅二さん、秀子さんご夫婦をご紹介します。

就農前の二人の職業を聞いたところ、長年堅二さんは、地方卸売市場花卉課に勤務。秀子さんは、漁協協同組合に勤務されておられました。現役時代二人ともお忙しい日々を過ごされていたようです。その当時、堅二さんの趣味が「自動車とカメラ(写真)」だったそうです。令和2年3月、夫婦揃って退職。堅二さんと秀子さんは、退職後、夫婦で愛車で旅行を考えていて楽しみにしていたのですが、その矢先、コロナ禍により急遽計画も断念。以前から管理している畑が50aあったこともあり、維持のため周年栽培で多品種の野菜や花を栽培し、直売所への出荷をはじめたそうです。そんな堅二さんは、「直売所の魅力的なところは、直売所に少しの量でも出荷できること。個選の良さを実感しています」と話し、また、秀子さんは「自分で育てた野菜や花に自分で値段がつけて販売できることにやりがいと楽しさを感じている」そうで、このようなことから二人の心に少しずつ直売所に野菜や花などを出荷してみようという気持ちが湧き始めたそうです。

今年で就農2年目を迎える堅二さんと秀子さん。「今は、作業に役割があるんです。堅二さんは農業機械で土を耕し肥料をまく。私は種をまき栽培管理を行う。収穫は必ず二人で行うんです」と笑顔で話していて、その時、夫婦仲良く二人三脚での作業が目に見えかけました。

これからの野菜作りのこだわりや目標はとお聞きすると「市場卸売場での勤務で培った経験で野菜や花の良し悪しがわかる。だからこそ毎日、栽培に関する勉強をして消費者に喜んでもらえるような野菜や花を作ることが目標です」と意気込みを話されました。

これから、夫婦で農業に挑戦ですね。夫婦仲良く体を大切に元気で頑張ってくださいとお伝えしました。



林原さん夫婦が大切に育てた野菜たち

お盆の準備は直売所で!



ぶどう・ハウス二十世紀梨・盆花ほか

たくさん取り揃えています。

是非お近くの直売所へお立ち寄り下さい。



あなたもチャレンジ! 家庭菜園 シュンギク

シュンギクの生育適温は15～20度と冷涼な気候を好み、春(3～6月)と秋(9～11月)が栽培適期です。
カロテンの含量が多く、ビタミンC、カルシウム、鉄分なども豊富です。

収穫後に花も楽しもう

【品種】シュンギクの種類は、葉の大きさや切れ込み方により、大葉種、中葉種、小葉種に大別されます。大葉種は葉が大きく、切れ込みは浅く、えぐ味が少なく、「おたふく春菊」(中原採種場)、「菊之助」(タキイ種苗)などがあります。中葉種は切れ込みがあり香りが強い品種で、株立ち型では、「さとゆたか」(サカタのタネ)、「きわめ中葉春菊」(タキイ種苗)など、株張り型では、「菊次郎」(タキイ種苗)などがあります。

【畑の準備】種まき2週間前に、1平方m当たり苦土石灰100gを散布し、深く耕しておきます。1週間前に化成肥料(NPK各成分10%)100gと完熟堆肥1～2kgを散布して土と混ぜ(図1)、ベッド幅1～1.2mとし、高さ5cm程度の平畝を作ります。

【種まき】条間20cm、深さ5mm程度の浅いまき溝を4条切り、1cm間隔で種まきします(図2)。好光性種子のため、覆土はごく薄く掛けます。種まき後、十分に灌水(かんすい)し、発芽まで乾燥させないこと。また、幼苗を保護するために不織布をべた掛けすると良いでしょう。

【間引き・追肥】発芽後、本葉2枚までに3～4cm間隔に間引き、株元に軽く土寄せします。この後、本葉5～6枚の頃に、10～15cm間隔に間引き、1平方m当たり化成肥料50gを株元にばらまき、土寄せします(図3)。

【収穫】中葉種の株立ち型は、草丈が25～30cm程度になったら、葉4～5枚を残し、摘み取り収穫します。以後、伸びてきたわき芽の葉を2枚残して切り取り(図4-1)。株張り型と大葉種では、草丈が20～25cm程度に育ってきたら、株ごと抜き取るか、株元から刈り取って収穫します(図4-2)。なお、春に咲く黄色い花は美しいので、株を残しておきましょう。

※関東南部以西の平たん地を基準に記事を作成しています。

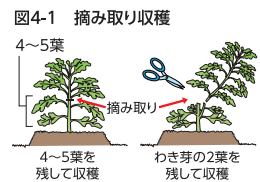
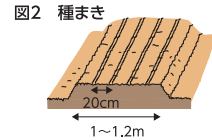
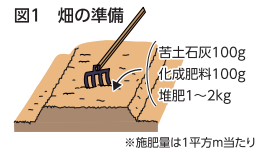


図4-2 抜き取り収穫



JAからのお知らせ

農業を始めたいあなたを応援します!

第20回 JA鳥取中央 就農相談会

お気軽に何でも
ご相談ください!



毎月第2水曜日開催

日時: 令和3年8月11日(水)
13:30～16:00

JA鳥取中央本所 3階研修室
(倉吉市越殿町1409)

農業に興味のある方、就農を考えている方、
お気軽にお越しください!

※相談会の参加には開催日から10日前までに事前申し込みが必要となります。
JAのHP、各支所、各営農センター、直売所、市役所、役場等に申込用紙があります。

表紙の写真説明



左から
花本 みずき 瑞気さん(34)
大地くん(1)
美千子さん(68)

今回の表紙は、琴浦町で梨を栽培する花本さんご一家です(^_^) 二十世紀や新甘泉、王秋、秋月など79aで栽培し、その他にも米と梅を栽培しています。

今年はあられなどの被害もあり苦労した年になったそうですが、「毎年、秀率を高めるため品質の良い物を生産、出荷するよう心がけています。梨を贈った人や消費者に“美味しかったよ”と言ってもらえるのがやりがいと励みになりますね」と笑顔の瑞気さん。大地君も休日や保育園が終わった後には梨園で過ごすこともあるんだとか♪ 仲睦まじいご家族の笑顔の表紙となりました^_^!

読者からの お便り紹介

今月もたくさんのお便りありがとうございました。

今月のお題

つい頑張りがちになってしまうこと

を教えてください。

■ これからの時期、電気代節約でエアコンを我慢することに頑張りがちです。
(ももの種さん)

■ 家の周りの雑草を張り切って抜いてしまい、あとで体がとても痛くなってしまうこと。
(岸田さん)

■ 自営業の仕事です。お休みなしで頑張っています。
(山根さん)

■ もったいないと思いつつ、無理してまで残り物をきれいに食べてしまうこと...。
(中川さん)

■ つい全力でやりすぎてしまう子育てですが、理想は程良く力を抜きながら、頑張りがちにならないのがよいと思います。
(トマトさん)

【次号のお題】

「自分を褒めてあげたいと思ったこと」

という事で、次号のお題は「自分を褒めてあげたいと思ったこと」を大募集です。たくさんのお便りをお待ちしております。

■ 手芸が趣味で、作り出すと出来上がりが早く見たくて時間を忘れて頑張ります。(伊藤さん)

■ 洗濯物がたまるのが嫌なので、つい一日に何回も洗濯機を回してしまいます。(徳本さん)

■ 体調のことを考えて、食事に気をつけています。減塩、手作りなど大変で頑張りがちだと疲れてしまうので、その加減が難しいです。
(タケちゃんさん)

■ クロスワードパズルに時間を忘れて熱中しすぎることが多いです。
(大黒さん)

投稿者からの声

○ 特集を見て、それぞれのスイカに名前があることを知りました。
(トトルさん)

○ 「鳥取らつきょう かんたん漬け」がとても参考になりました。(荒石さん)

○ 「直売所NOW!」の佐々木千鶴さんの笑顔がとても素敵でした。
(山崎さん)

○ 川柳をいつも楽しみにしています。
(上野さん)

○ 地元で採れた食材が1番です!!
(中川さん)

○ 先日、プリンスメロンを購入し食べた所、とっても甘くて美味しかったです。
(藤井さん)

暮らして思う川柳

課題 「青」

鈴木 公弘 選

空と海やっばり青がよく似合う
機械化であつという間の青田なり
真っ青に晴れた空両手揚げ
体に良いと青い魚を勧められ
どう見ても緑に見える青信号
緑風が青田を揺らす涼やかに
シグナルの青信号を過信する
青々と輝く葉と葉涼しげに
晴天に子らの喜ぶ海開き

湯梨浜町 川口 亜矢
北栄町 日置 泰子
倉吉市 堀 かずこ
倉吉市 横山 智恵子
倉吉市 山本 滋
北栄町 西村 奈保子
倉吉市 中原 厚子
湯梨浜町 小谷 哲美

【今月の佳吟】

ロマンズブック憧れの青りんご

倉吉市 山松みち子

(評) 果樹農家のりんごは人間にアピールするよう育て上げられてゆく。多種のりんごの中でここでは成熟したら赤く色づくタイプが想定されている。また、そのりんごを人生に例えるならば思春期だということだろう。この句の背景はそうした条件設定がある。今は青いけれども羽はたく萌芽がみられ、周囲ははらはらドキドキしてしまふ。何故だか内面から湧き立って抑えきれない乱気流あり、異性を見ると訳もなく恥ずかしくなったり...する。この句は人間をりんごに見立て、成熟へ向かうまでを描いていると思える。
(投句総数66)

※次号の課題は「吹く」です。締切7月21日(水)必着

住所、氏名(雅号もフルネームをご記入下さい)、電話番号、作品1人三句以内を裏表紙にある応募用ハガキでお送りください。応募をお待ちしております。ペンネームでの投稿は無効となりますのでご注意ください。

◆今後の課題 「宝」 締切8月24日(火)予定



シェフ永井 のおすすめ



豚ばら肉とジャガイモの 辛煮込み

材 料(4人分)

- 豚ばらブロック.....500g
 - ジャガイモ(下ゆでしたもの).....2個
 - トマト(さいの目に切ったもの).....中1個
 - さんしょう.....適宜
- A
- ニンニク(みじん切り).....小さじ1/2
 - ショウガ(みじん切り).....小さじ1/2
 - 豆板醤(トウバンジャン)、
豆鼓醤(トウチジャン)、
サラダ油.....各小さじ1
- B
- 水.....2カップ
 - しょうゆ、酒、みりん、砂糖...各大さじ2
 - ネギ(青い部分).....1本分
 - ショウガの皮.....少々



作り方

- (1) フライパンで豚ばら肉を脂身の面から焼き始め、順に全面を焼き上げる。
- (2) 大きめの鍋に(1)、ひたひたの水(材料外)、ネギの青い部分1本分、ショウガの皮(分量外)を入れ中火で2時間ゆで、ゆで上がった豚ばら肉を冷ましてから角切りにする。
- (3) 鍋にAとトマトを弱火で2~3分炒めてからBと豚ばら肉、ジャガイモを入れ中火で15分煮る。
- (4) (3)を器に盛り付けさんしょうを散らして出来上がり。

※キリトリ

●アンケートにお答えください。

「ドリームちゅうおう7月号」良かった記事は?(複数回答可)

- 表紙
- 特集
- 地域情報発信室
- 旬感!きらり人
- 女性会・青壮年部の活動紹介
- トピックス
- あぐりキッズスクール
- 直売所探検隊
- あなたもチャレンジ!家庭菜園
- 読者からのお便り紹介
- 暮らしをうたう川柳
- シェフ永井のおすすめ
- クロスワードパズル

良かった理由:

●クロスワードパズルに応募される方はお書きください。

(※応募されない方は空欄で構いません。) ※クロスワードの「クロスワードパズル」の答え

A	B	C	D	E

正解者の方には、抽選で「ぶどう(ピオーネ)」をプレゼント致します。

●次号のお便りのお題「自分を褒めてあげたいと思ったこと」を教えてください。また、「暮らしをうたう川柳」への応募、JA鳥取中央グループに対するご意見・ご要望など、ご自由にお書きください。

(ペンネーム:)

※ドリームちゅうおう誌面にて発表することがありますのでご了承ください。

※キリトリ

家の光 8月号 特集 クラクラク クッキング

ぜひご購入ください!

読みたい記事がさっと見つかる!!

誌代1年分を年間予約として購読料をお支払い
いただくと普通月号1か月分が無償となります

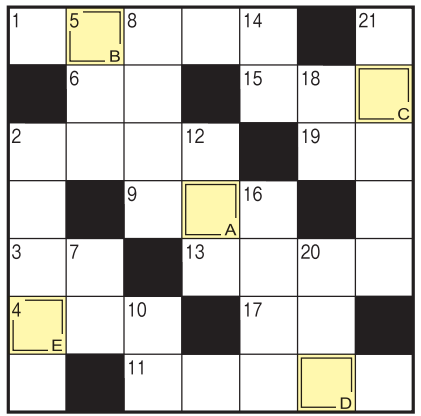
購読料 年額 **8,782円** (税込)

※原則として、年間予約購読(前納)の中途解約はできません。
※1冊からでもご購入できます。

— 購読のお申し込みは、各支所 組合員課までお問い合わせください。 —

アタマの体操 **クロスワードパズル** 今月のプレゼントは **ぶどう(ピオーネ)**

二重マスの文字をA～Eの順に並べてできる言葉は何でしょうか?



A B C D E

--	--	--	--	--



夏号の答え **サンダル**

- タテのカギ**
- 2 鉱石を高温でドロドロにする装置 高炉とも呼ばれます
 - 5 川や池の土手のこと
 - 7 信号機で「止まれ」を示す色
 - 8 家屋を壊して新しく造り直すこと
 - 10 墨も料理に利用する魚介
 - 12 大きな魚はこの形でパック詰めされていることが多い
 - 14 令和3年の——の日は8月8日。国民の祝日です
 - 16 ねぶた祭で知られる県
 - 18 「五七五七七」などの形式で作られます
 - 20 飛行機で人や荷物を運ぶこと
 - 21 井戸端会議中楽しむもの

- ヨコのカギ**
- 1 最低気温が25度以上の夜のこと
 - 2 寺子屋では字の——やそろばんを教えました
 - 3 地球の中心部にあります
 - 4 長良川で有名な伝統漁法
 - 6 親戚の——を頼って仕事に就いた
 - 9 高速道路のサービス——で一休みした
 - 11 親潮は千島——とも呼ばれます
 - 13 帰る客を玄関まで——に行った
 - 15 力士が腰に締めます
 - 17 割、分、厘の次
 - 19 虫が入ってこないように布団の周りにつるします

応募要項

下記「応募ハガキ」に、クイズの答えをお書きの上、応募締切までに切り取ってポストへ投函するか、各支所へお持ち下さい。
 ※通常ハガキ・FAX・メール・HPからも応募可能です。クイズの答えの他「良かった記事・住所・氏名・電話番号」をお書きの上ご投函下さい。

- 応募締切 7月28日(水) 当日消印有効
- 応募先 〒682-0867 鳥取県倉吉市越殿町1409 JA鳥取中央 広報課宛
- FAX 0858-23-3070
- Eメール kouhou@ja-tottorichuou.or.jp

※当選は商品の発送をもってかえさせていただきます。※個人情報については、プレゼントの発送、及び「ドリームちゅうおう」の紙面作り以外には使用しません。

HPでも応募できます

ご応募お待ちしております

情報の力で、支えたい。

日本農業新聞 支えたい。

THE JAPAN AGRICULTURE NEWS 日本農業新聞 www.agrinews.co.jp

常に農家の幸せを第一に考えた報道により、日本の食と農を応援します。

知る、活かす、つなぐ～JAグループ連携共有運動

購読料 月極 **2,623円** (税込)

お近くの新聞販売店から毎日お届けします。

— 購読のお申し込みは、各支所 組合員課までお問い合わせください。 —

✕キリトリ

郵便はがき

料金受取人払郵便

倉吉局 承 認 664

差出有効期間 2023年2月 7日まで 切手不要

6 8 2 8 7 9 0

倉吉市越殿町1409

鳥取中央農業協同組合

総務部 広報課 宛

住所	
氏名	
電話番号	

✕キリトリ

※個人情報については、プレゼントの発送、及び「ドリームちゅうおう」の紙面作り以外には使用しません。